



チマッティ資料館便り 2020年

2000年4月、私は70歳でチマッティ資料館の館長になりました。2020年3月、20年経って、神の御心であれば90歳になるでしょう。まだ仕事ができる状態であることを感謝いたします。振り返ってみれば、神の導きを強く感じます。すべてはその恵みによります。また皆さんの協力にもよります。これからのことを神の御手に委ね、健康を下されば御国の発展のためにいっそう尽くすつもりです。

コンサート「原城^な哭く」開催

今年のコンサートは11月9日に調布教会で、10日に碑文谷サレジオ教会で行われました。原城は、2018年に世界遺産に登録されました。このオペレッタは、チマッティ神父が第二次世界大戦中に作曲したものです。原本には1946年と記されている。脚本はウルデリコ・ロマーニ神父が書きました。その遺跡は1938年に国の遺跡に指定されたばかりでした。その発掘調査で、一揆軍の折り重なった遺骨や鉛の弾丸、クルスなどが大量出土しました。当時の『島原天草日記』には「殉教を重んずるキリシタンの信仰のゆえに、全員喜んで死を受け入れた」とあります。チマッティ神父の曲に

は、キリシタンたちの緊迫した光景と強い信仰とがよく描かれてています。完成したのは戦後まもなく、世間がまだ落ち着かない時期でした。そのため1950年にサレジオ神学院が調布に引っ越した時には上演できず、今回が初演となりました。上演してみれば本当に素晴らしい曲です。「これはプッチーニに負けていません」と、オペラ歌手の水野優氏が感激しました。一流の歌手と劇団によって上演され、観客はみな大感激でした。一回の上演で済ませることなく、多くの方に聴いていただきたいと思っています。



シドティと仲間を殉教者に

2014年7月24日、東京文京区の切支丹屋敷で文化財発掘調査中に遺骨が発見され、その後ジョヴァンニ・シドティ神父のものだと発表されました。師は、1708年鎖国中潜入し、新井白石の尋問を受け、1714年入牢中に世話人夫婦の春と長介と共に殉教しました。チマッティ神父の弟子タシナリ神父は、戦時中その伝記を書きました。今年、フランシスコ会のマリオ・カンドウッチ神父が発起人となり、シドティ神父の故

郷シチリア島パレルモ市の司教が、3人を殉教者にするための調査を始めました。3月20日イタリアからマリオ・トルチヴィア神父が来日し、21・22日に六本木修道院で列福調査のための証人喚問が行われ、私は東京のタルチジオ菊池功大司教から調査官に任命され、2日間その任務を果たしてきました。遠くない日に3人が福者とされることを祈っています。

聖骸布のニュース

今年も聖骸布を知らせるために盛んに活動しました。3月10日に鷺沼教会、22日友部教会、30、31日が名古屋の南山教会、さらに7月13、15日に大分教会で講演しました。4月7日は鈴鹿教会の予定でしたが、私が入院したため展示会だけ行いました。11月17日は松戸教会で行いました。実物大の聖骸布のレプリカやその他の写真を目の当たりにして、皆さんその神秘性に打たれていました。

1988年に話題となった炭素14による聖骸布の年代測定については、当時テストを行った科学者たちは、聖骸布は中世の偽物だとNature誌に発表しましたが、計算に使用したテストのデータは公表されませんでした。2019年、裁判所の命令でついに大英博物館がそれを公表し、5月17日カタニ

ア大学の国際会議で、そのデータではテストは有効ではないとの専門家たちによる検証が発表されました。テストから30年経った今、専門家たちは汚染されやすい布の年代測定に非常に慎重になってきています。この問題については、数年前にBBCの「A grave injustice - 重大な不正」という番組でも同じことが指摘されました。You Tubeで見ることができます。

2019年11月15日(金)21時からBS TBSテレビで、西島秀俊氏がレポーターを務めた「奇蹟の秘宝 聖骸布の謎」という番組が放映されました。その中で聖骸布に関する専門家の非常に客観的な証言が紹介されました。これほど良い内容の番組が日本で紹介されたのは初めてだと思います。



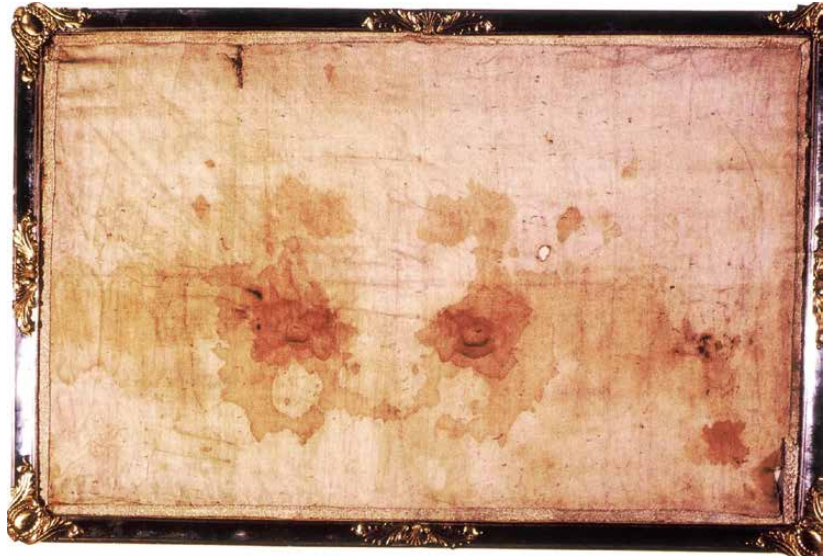
松戸教会での講演



鷺沼教会での講演

「スダリオ」という布

TBSの聖骸布に関する番組の中で、ヨハネによる福音書10.7に出てくる「イエスの頭の上にあったスダリオン」という布が紹介されました。その布は現在、北スペインのオヴィエドという町にあります。聖骸布が保存されたなら、その布も保存されていたはずですが、近年科学的調査が進み、大事なことがわかってきました。布には血痕と黄色っぽい染みが付いています。それらは肺にできた肺水腫の液体で、対称的にしみが付いています。イエスが十字架から下ろされた時、肺に溜まった液体が逆流し、口と鼻から出てきました。その時、布を二重・三重にして吸収したと思われます。さらに、ご遺体を墓に運ぶ時に、布を下から持って頭を支えた。そのためか、布の右側に棘が刺さったような小さな傷が集中しています。驚くのは、その傷が聖骸布にある後頭部の茨の冠のとよく似ていること。血液もAB型で、聖地の花粉も付いています。布の編み方は違いますが、聖骸布と同じ亜麻布です。つまり、両方とも同じ人のために使われたと考えられます。歴史的には、このスダリオは西暦614年、ペルシア軍がエルサレムに侵入した時に、聖墳墓教会からエジプトに持ち出されました。その後、北アフリカを通過してスペインに運ばれ、718年にイスラム軍の攻撃を避けるためにスペイン北部のオヴィエドに移されたものです。(詳しくは別紙をご覧ください)



石川百合子さん帰天

2019年11月16日、チマッティ資料館の一番の協力者、東京芸術大学卒の石川百合子さんが神に召されました。若い時からカトリック碑文谷教会(目黒サレジオ教会)専属のオルガニストを務めました。ベル・カント唱法の大家であったダル・フィオール神父と協力して、師と門下生の演奏会が日比谷公会堂で開催された時に伴奏を務めました。以来20年間チマッティ資料館主催の音楽会の中心として活躍されました。特に2016年のオペラ「細川ガラシア」公演の実現に尽力されました。最後の仕事はオペレッタ「原城な 哭く」のキャスティングでしたが、上演を見ることは叶いませんでした。私が11月11日病院で御聖体をお授けした折、彼女は公演の報告を聞いて大変喜んでいました。その時、人生や神が賜る永遠の生命について一時間ほど一緒に語り合いました。ご自分の状態をよく自覚され、信仰の念をもって神に身を委ねて、立派な人生を遂げられました。その永遠の幸せをお祈ります。



「人間としての哲学 その在り方・生き方を考える」出版

皆さんご存じの通り、私は今まで多くの本を著してきましたが、さらに9月24日マガジンハウスから新しい著書を出しました。「哲学」という言葉に驚かないください。皆さんも哲学者です。この本は一般の方を対象に、共に人生を考えるための本です。人間としての在り方・生き方、道徳教育の基礎を説き、世界観・人生観を形成するために役立ちます。誰でも分かるようにやさしい言葉を使っています。内容は誕生からフィナーレまで。私たちはみな「人間として」正しく生きるべきです。キリスト信者も「神が創造なさった人間」ですから。私はカトリック神父ですが、ひとりの「人間として」この本を書きました。カトリックの立場からの解説は脚注の中に入れました。高校生以上なら、だれにで

も読めます。マガジンハウス発行ですから全国の書店のほか、アマゾンなどでも手に入ります。eBookも出ています。お正月休みの読書に1冊いかがでしょうか。



導入	21世紀に生きる私たち
第一章	「人間」を発見する日本
第二章	人間としての在り方
第三章	善と悪
第四章	「在り方」と「生き方」の関係
第五章	個人としての人間
第六章	他者とかかわる人間
第七章	人間関係
第八章	社会とかかわる人間
第九章	人間と家庭
第十章	人間と公共
第十一章	仕事と経済の人間としての役割
第十二章	仕事と経済の人間としての役割
第十三章	世界観・人生観の問題
第十四章	世界観・人生観の類型
第十五章	人間としての生き方：善意・悪意・改心
第十六章	人間としての在り方・生き方のフィナーレ

チマッティ神父作品の出版

ここ数年にわたって、石川百合子さん監修でチマッティ神父の作品を紹介するために楽譜を出版してきました。これまで「ピアノソナータ」、オペラ「細川ガラシア」、クリスマスの小劇「聖夜の森の物語」、「日本語のミサ」、三部合唱の「MISSA MATER GRATIAE」、また

今年上演した「原城 哭く」といくつかのオペレッタとオラトリオ、「Ave Maria」など15点を出版しました。現在いくつもの短編曲を出版する準備しています。チマッティ神父のメロディーは非常に優雅で心を癒すものです。既に14枚のCDが出ています。お勧めいたします。

高山と細川の巡礼

以前から高山右近と細川ガラシアゆかりの地を見たかったのですが、2019年10月にその機会に恵まれました。丹後半島の味土野まで足を延ばして、ガラシアが幽閉された寂しい山の中や、チマッティ神父がコンサートのために訪れた舞鶴の美しい聖堂も見てきました。その後京都など縁の場所をみて、最後に細川ガラシアが命を終えた大阪のカテドラルを訪れる予定でしたが、台風19号のために断念し東京へ戻りました。この巡礼で、チマッティ神父がオペラ「細川ガラシア」で描いた悲劇の雰囲気をも十分に味わうことができました。



長岡市勝龍寺城の細川忠興・ガラシヤ像

海外宣教師になる日本人

30年以上前からボリビアで働いている倉橋ヨハネ・ボスコ神父様を皆さんはよくご存じでしょう。最近、若い日本人のサレジオ会員の中に宣教師を目指す人が生まれてきています。数年前から南スーダンという大変難しい国では、森戸千尋君という神学生が活躍

しています。今度は、2020年から堤峻作フィリポ神学生が、パプアニューギニアへ派遣されることになりました。今まで宣教師を受け入れてきた日本は、ついに宣教師を派遣する時代になってきました。彼らが無事に活躍できるようお祈りください。

10月6日の命日

毎月6日の10時30分から、調布のサレジオ修道院の聖堂でチマッティ神父の月命日を想い、その取次を願うミサを捧げています。2019年10月6日の命日は、日曜日だったのでカトリック調布教会でその記念を祝いました。その際、チマッティ神父作曲「日本語のミサ曲」を歌いました。

それは1940年にできた最初の日本語ミサ曲です。ミサ中、当時の作曲「天にまします我らの父よ」、またミサ後「めでたし聖寵満ちみてるマリア」という2つの名曲も独唱していただきました。師の祈る心がよく感じられる歌でした。

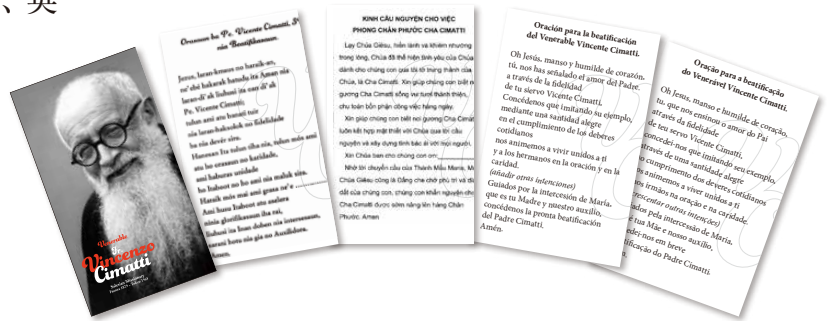
2020年のカレンダー

お届けした2020年のカレンダーは、例年と違うものです。チマッティ神父が日本を訪れた時に見た風景を紹介するものです。師が保管し、イタリアにも送った写真です。おそらく、皆さんに

も珍しい光景でしょう。それらに合わせた言葉は、師が日本に着いた当時、手紙に書いた日本の印象です。いかにチマッティ神父が日本を愛していたかをよく感じさせる言葉です。

チマッティ神父祈りのカード

チマッティ神父祈りのカードは、今まで日本語、英語、イタリア語、ベトナム語だけでしたが、新しくスペイン語、ポルトガル語、東チモールのテトゥン語が加わりました。多くの人が祈ってくださり、神が一日も早くチマッティ神父の取次によって奇跡を賜り、教会から福者とされることを願いましょう。



資料館の外装工事

チマッティ資料館は、1983年に完成した後、2000年に修復工事が行われました。今回防水工事が必要となり外装工事をしました。東京オリンピックに際して外国からのお客様も見込まれ

ます。工事費は150万ほどかかりました。「チマッティ資料館」という字もよりよく目立つようにしました。

皆さんへのお願い

このたよりとカレンダーは、皆さんへの感謝のしるしとして無料でお送りしています。同封の振替用紙は、本などのご注文や、任意の献金のた

めにお使ください。チマッティ資料館発行の資料は最後のページに記載されています。

皆さんとご家族の上にチマッティ神父の取次によって神様の豊かな恵みがあるように祈ります。

チマッティ資料館 ガエタノ・コンプリ神父

チマッティ神父のことを広めるために

チマッティ神父関係の資料を簡単に手に入れ、皆さんが列福運動に貢献できるように、書籍、CD、DVDを資料館だけの特価でお分けします。振込用紙を同封してお送りいたしますので代金をお振り込みください。

チマッティ神父関係書籍・CD・DVD

■ 書籍

注文	題名	特価	数量
	チマッティ神父 本人が書かなかった自叙伝 上	1500円	
	チマッティ神父 本人が書かなかった自叙伝 下	1500円	
	チマッティ神父 日本を愛した宣教師(一般向きの短い伝記)	200円	
	チマッティ神父と歩んだ日々 (タシナリ神父著)	800円	
	ほほえみ、慈愛と祈りの人チマッティ神父 (クレヴァコーレ著)	600円	
	チマッティ神父の生涯 上・下巻セット(クレヴァコーレ著)	2000円	
	聖歌集 CANTATE DOMINO ラテン語(教会聖歌隊用)	1300円	
	チマッティ神父によるロザリオの黙想	200円	
	楽譜Vol.1 ピアソナタ 国の鞏 その他4つのピアノソナタ	1500円	
	楽譜Vol.2 アヴェマリア(No.191) よく歌われる名曲	800円	
	楽譜Vol.3 Ave Maria イタリア語の名曲	500円	
	楽譜Vol.4 オペラ「細川ガラシア」(No.22)	5000円	
	楽譜Vol.5 オペレッタ「カルマ」(No. 24)	3500円	
	楽譜Vol.6 オペラ「支倉六右衛門」(No. 23)	3500円	
	楽譜Vol.7 オペレッタ「天正少年使節 帰る」	4000円	
	楽譜Vol.8 オペラ「エリコの盲人」	4000円	
	楽譜Vol.9 オラトリオ「放蕩息子」	4000円	
	楽譜Vol.10 オペレッタ「丘の上の十字架」	4000円	
	楽譜Vol.11 オペレッタ「原城哭く」	4000円	

■ CD

1	心が歌う チマッティ神父 23曲収録	500円
2	チマッティ神父 その声 その心 26曲収録	500円
3	マリアさまを歌う チマッティ神父 18曲収録	500円
4	チマッティ神父 コンサートセレクション 25曲収録	500円
5	蘇る チマッティ神父とその弟子の歌声	500円
6	神と聖テレジアを歌うチマッティ神父 13の合唱収録	500円
7	チマッティ神父のミサ曲 日本語ミサ その他4ミサ曲収録	500円
8	チマッティ神父—その声と技 1950年代の収録	500円
	聖フランシスコ・サレジオ オペラ 二幕 2007年10月7日上演の記録	500円
	アブラハム オラトリオ 2009年6月12日上演の記録	500円
	エリコの盲人 2幕 2010年3月12日上演の記録	500円
	生誕100周年記念Concerto Don Cimatti Faenza 1980	500円
	チマッティコンサート名曲アルバム 2013年11月4日黒サレジオ教会での上演	500円
	イエスのカリタス会韓国記念 チマッティ神父作 17曲	800円

■ DVD・記念品

	音楽・自然・日本を愛したチマッティ神父	800円
	オペラ 細川ガラシア 三幕 (2016年10月15日調布グリーンホールでの公演)	800円
	オペレッタ 天正少年使節帰る/慶長使節支倉六右衛門	800円
	しおり 2種類 各10枚セット	各100円
	絵	10円

コンプリ神父関係書籍・DVD

■ 書籍

注文	題名	特価	数量
	新 人間としての哲学 マガジンハウス刊	1500円	
	ここにひかりを (分かりやすいカトリック入門書)	800円	
	これこそ聖骸布 コンプリ神父その真相を語る	1000円	
	キリストと聖骸布 一文庫本 最新情報イースト・プレス出版	1000円	
	聖骸布 詳しい歴史 サンパウロ刊 残り50部	1500円	
	人生に光を 旧約聖書Ⅰ(分かりやすい旧約聖書の物語)	800円	
	知恵の光を 旧約聖書Ⅱ(旧約聖書の預言書と知恵文学)	900円	
	喜びの光を 四つの福音書(分かりやすい合併福音書)	900円	
	キリストの光を 使徒言行録、手紙、黙示録	900円	
	人間を考える(人間の諸問題を考えるための教科書)	1000円	
	神父様、教えて 小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生	各700円	
	若者を育てるドン・ボスコのことば(家庭・学校のための教育書)	800円	
	殉教者シドゥッティ タシナリ神父著 現代用語改定 G. Compri 監修 序文	700円	

■ DVD

	聖骸布 あなたはどなたですか 90分	1000円
	カトリック入門「ここにひかりを」に基づく 240分	1000円
	知っておきたい 聖書の常識 旧約聖書編 115分	1000円
	知っておきたい 聖書の常識 新約聖書編Ⅰ 福音書 175分	1000円
	知っておきたい 聖書の常識 新約聖書編Ⅱ 使徒言行録・手紙 270分	1000円

- ・価格はチマッティ資料館のみの特別頒布価格です。
- ・価格はすべて税込の価格です。
- ・別途送料がかかります。(3000円以上は送料無料です)

●注文方法(次のいずれかの方法でご注文ください)

郵送とFAXの場合は、このページをコピーまたは切り取り、ご希望の商品の注文欄に○印をつけ、数量を記入してください。下の合計金額、住所、氏名、電話番号を記入しお送りください。

郵送 下記の住所へお送りください
TEL 042-482-3117
FAX 042-490-6707
Eメール db@v-cimatti.com

合計金額 ¥

ご住所: 〒

お名前:

電話番号: